B-biz LINK

ー平成30年度　事業（受託事業）の進捗ー

平成30年6月29日（金）　平成30年度　B-biz LINK理事会資料

基本方針

定款より抜粋

（目的及び事業）

第３条　この法人は、**別府市の地域の振興に関する諸施策と連携**した活動を行い、**地域経済の持続的な発展と住民の生活の向上に寄与**することを目的とし、その目的に資するため、次の事業を行う。

(1)　起業・創業の支援に関する事業

(2)　人材育成の支援に関する事業

(3)　販路開拓支援、新商品・新サービスの開発支援及びビジネスマッチングに関する事業

(4)　移住定住等に伴う空き家の活用及びリノベーションに関する事業

(5)　別府iBリーグ（大学・行政・住民との連携）に関する事業

(6)　CCRC（Continuing Care Retirement Community・生涯活躍のまち）に関する事業

(7)　観光地域づくり推進に関する事業

(8)　その他この法人の目的を達成するために必要な事業

地域再生計画より抜粋

地域再生計画【翔べ！起業・創業の旋律を奏でる別府版「稼ぐ力」増強計画】を積極的に推進する。

①　様々な関係者の皆様が「稼ぐ力」の強化を図るため、連携・協働を図るプラットフォームであり続ける。

②　「ひと・もの・しごと」の付加価値向上を目指す。

③　本市の有する資源をいかし、新たな価値を創り、儲かる別府へと進化させる。

平成30年度 別府市からの委託事業

1. 起業・創業支援事業委託

担当課：産業政策課

業務内容

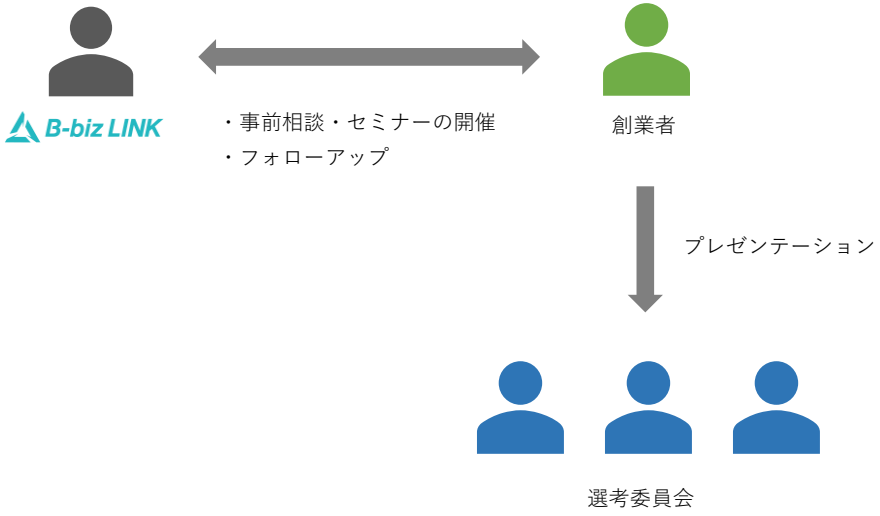
創業支援制度補助金の交付に際しての広報、事業計画セミナー開催による創業者の掘り起こし、審査、起業後のフォローアップを行う。

B-biz LINKに求められているもの

「別府らしさ」を出せる事業者を選考するため、補助金申し込み前の説明会や、事前相談を受け、審査に向けてのプレゼンテーションの仕方などもアドバイスし、審査会の運営や決定後の事業フォローも行うことで、成功事例を作っていく。

スケジュール(案)

- **4月―広報開始、補助金制度等説明会**
- **5月～6月―事業計画セミナー（5回）**
- **6月―プレゼン合同練習、申請受付**
- **7月―審査会の開催（22日）、結果通知**
- **8月～フォローアップ**



2. 空き家対策事業委託（お試し移住）

担当課：建築指導課
政策推進課

業務内容

今年2月より事業を開始した「おためし移住施設」を、平成30年度に新たに2棟（①個人向けの施設と、②事業所向け施設）リノベーションし、計3棟の施設の管理を含めた運営を行う。

B-biz LINKに求められているもの

リノベーションを行う施設の選考とリノベーション内容を検討して工事を実施。
同時に別府市への移住を呼び掛ける広報や、お試し居住の申込受付、空き家バンクの紹介などにより利用者（個人と事業所）へのフォローも行い、他事業（企業誘致等）とも連携して実績を残していく。

スケジュール（案）

- **4月―既存施設の継続管理・運営、新規施設の物件調査開始**

①個人向け

- **７月―新規物件のリノベーション**
- **12月―新規物件の運営開始**

②事業所向け

- **８月―新規物件のリノベーション**
- **１月―運営開始**

3. 移住定住事業委託

担当課：政策推進課

業務内容

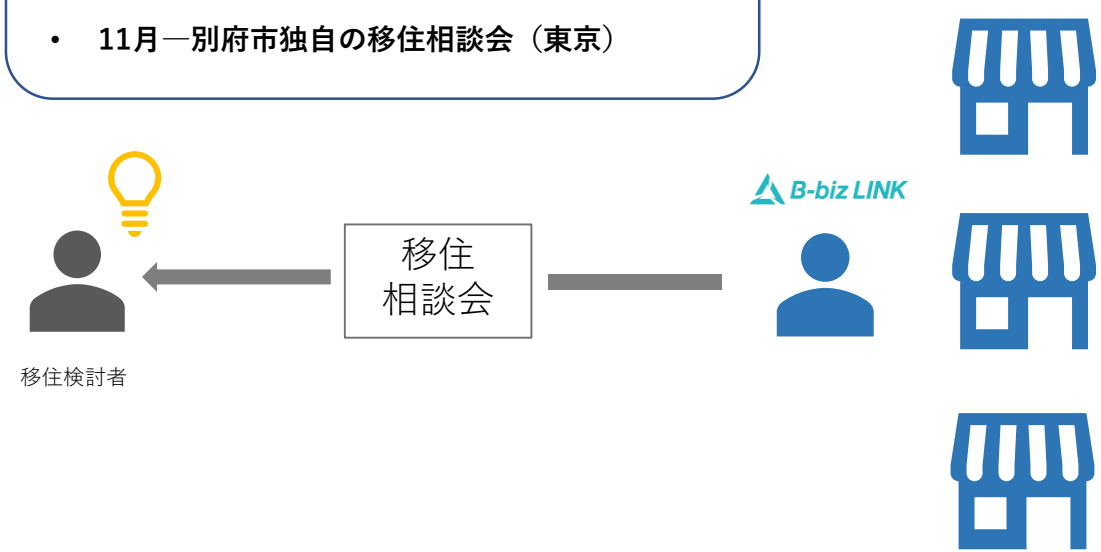
別府市単独の移住相談会を首都圏で開催するとともに、大分県等の主催する移住相談会にも積極的に参加し、移住定住を呼び掛ける。

B-biz LINKに求められているもの

お試し居住施設や空き家バンクの紹介等を積極的にPRし、移住定住に結び付けていく。

スケジュール(案)

- **9月9日（日）―ふるさと回帰フェア2018（東京）**
  23日（日）－ おおいた暮らしフェア（東京）
- **11月―別府市独自の移住相談会（東京）**



4. 販路開拓支援事業委託

担当課：秘書広報課

業務内容

4Bi（別府市、BEPPU PUROJECT、B-biz LINK、ビームス）事業で選考された
別府の新商品（みやげもの）の販路開拓を行っていく。

B-biz LINKに求められているもの

ビームス監修の基に開発された新商品（みやげもの）の販路開拓を行い、テストマーケティングを実施することで、新たな商品の可能性を見出し、事業者へ還元することで意識やスキルの向上、産業の活性化を図る。また、新たな市場や販売ルートを確保することで、販売額の増加が期待されている。

スケジュール(案)

（H29年度商品）

- 6月―コンテンツ編集会議、市内の販路開拓
- 8月―小冊子制作

（H30年度商品）

・5月～6月ー募集・書類選考

・7月～9月ー審査会

・11月ーBEAMS EYE on BEPPU

5. 別府国際大同窓会の開催事業委託

担当課：文化国際課

業務内容

別府ブランドの世界に向けた発信や、学生の地元就職・起業を促進するため、「別府国際大同窓会」の開催に関する事業運営。準備のための実行委員会の立ち上げと運営。ウエブサイト等での広報。大同窓会当日（2019年2月の予定）の開催、運営全般。

B-biz LINKに求められているもの

通常のイベント的な同窓会ではなく、開催に向けて現役学生や市民ボランティアが主体的にかかわる仕組み（「湯～園地」の遺伝子の継承）や、世界中にネットワークを作ること。また、今の別府に必要なこと、別府の魅力の再発見等、客観的に見つめ直す場や課題解決の糸口となることも期待されている。

スケジュール（案）

- 5月―実行委員会と実働部隊の立ち上げを行い、
  事業内容を継続して協議
- 7月―情報発信を開始
- 8月―同窓会参加者名簿作成、及び参加案内の発信
- 9月―参加者の把握
- 10月～1月―同窓会の開催準備
- 2019年2月～3月―「別府国際大同窓会」開催

6. DMO推進事業委託

担当課：観光課

①インバウンド対策事業

業務内容

（１）欧米豪からの誘客
（２）アジアからの誘客
（３）受入環境整備

B-biz LINKに求められているもの

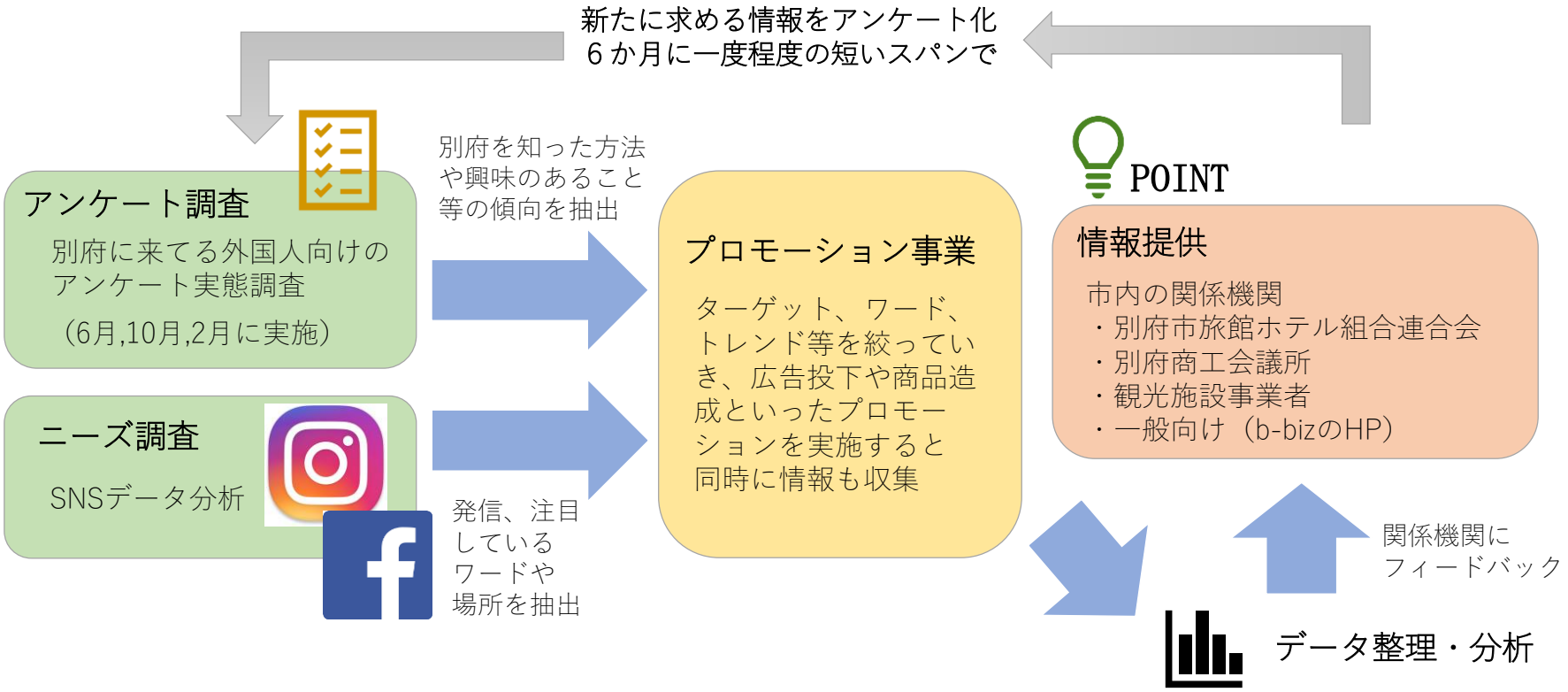
（１）欧米豪地域への情報発信、欧米豪地域からのRWC観戦客の市内宿泊促進
（２）アジア地域の旅行会社との直接旅行手配取引による送客体制（ランドオペレーション機能）の構築
（３）インターコンチネンタルホテルとの連携（アクティビティの創出）
（４）キャッシュレス化に向けた取り組み（外国人観光客案内所の決済端末導入等）
（５）１年後に控えたRWCを迎え入れる機運醸成（ラグビーボール型の砂時計モニュメントの制作等）
（６）外国語ウェブサイト「ENJOY ONSEN」の制作・運営

ENJOY ONSEN
JAPAN HOT SPRING BEPPU

②マーケティング調査事業

業務内容
SNSによるニーズ調査、アンケートによる行動分析調査（地方創生交付金対象事業）。

B-biz LINKに求められているもの



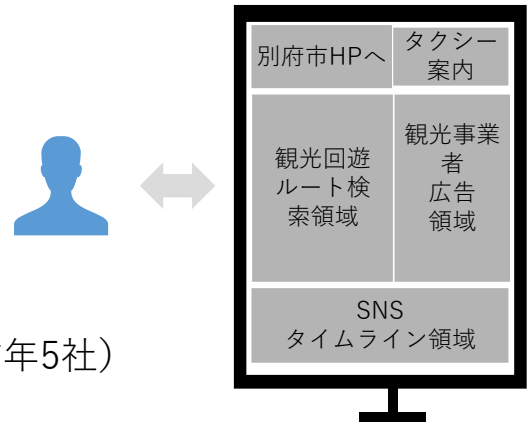
③ＩＣＴ等を活用した観光産業の生産性向上事業

業務内容

翻訳機器の検証、二次交通検索システムの構築、WEBサイト専門アドバイザーの派遣
（地方創生交付金対象事業）

B-biz LINKに求められているもの

（１）通訳ＩＣＴツールの導入
- 通訳ＩＣＴツールｉｉ(イリー)を活用
- ホテル、旅館、飲食店等への貸し出し
- 外国人観光客への貸し出し

（２）観光回遊ルート検索システムの構築
- デジタルサイネージによる観光回遊ルート検索の充実
- バス時刻表や路線案内(バスロケーション）との連動、地図上での観光地案内、飲食物販店等の広告掲示
- GoogleMAPとの連動、スマートフォンとの連携機能
- データ収集・分析。観光客動向の調査

（３）Ｗｅｂアドバイザーの派遣
- 本格展開のための導入事業者拡大（宿泊事業者20社程度　※昨年5社）